

## § 協会の動き(平成29年11・12月分)

### ☆ 会員大会を開催

[企業対策委員会事業]

11月10日(金)・11日(土)の2日間、皆野町のいこいの村ヘリテージ美の山にて、会員大会を開催いたしました。(東日本建設業保証(株)埼玉支店共催)

初日は金子圭企業対策副委員長の司会進行で講演会を実施。冒頭、岡村会長は「新年の経営者セミナーと秋の企業対策セミナーが1つになり、会員大会として開催することになりました。今回は5つのレクリエーションと3つの講演、そして夜は懇親会といろいろな内容が準備されていますので、有意義な時間を皆さんで共有していただければと思います」と挨拶。

1部では東日本建設業保証(株)埼玉支店の提携講師、Office アイム代表の森川あやこ氏をお招きし、『目指そうコミュニケーションの達人』をテーマに、交流の場を上手に活用することで、人間関係の輪を広げることの重要性、好感を与える声、話し方を伝授していただきました。

2部では熊田弘信副会長が日本電設工業協会の会員大会の決議に基づき、夢と生きがいのある電設業界を目指し策定された『新アクションプラン』について基調講演を行い、3部では町田浩征事故防止対策委員長が『埼玉県電業協会での災害時応援体制』について解説しました。

終了後の懇親会では支部の垣根を越えた交友を深め、夜の星を見る会などで癒されました。翌日は早朝よりゴルフや雲海を見る会で和やかなひとときを過ごしました。



森川あやこ氏の講演



星を見る会

### ☆ 県庁オープンデーに出展

[広報委員会・人材育成委員会事業]

11月14日(火)の『県民の日』に埼玉県庁で開催される『県庁オープンデー』に(一社)埼玉県電業協会として出展しました。電気工事業を広く県民に知ってもらうため、今回は広報委員会・人材育成委員会が中心となり企画いたしました。県民の日は休みになる県内の学校も多いため、子供達や家族連れなど多くの方にお立ち寄りいただきました。

会場テント内には発電・工作・展示コーナーを設置。2019年に開催されるラグビーワールドカップにちなんで、県庁から会場となる熊谷スポーツ文化公園までの地図を作製し、自転車を漕いで生まれる電力で点灯するLEDを配置。時間内にゴールの熊谷まで4つの電球をすべて点灯できた参加者にはお土産をプレゼントしました。工作コーナーでは太陽光で動くバッタを委員の手助けで工作。出来上がったバッタのソーラーが光を受けて動くのを目にして、歓声が上がりました。



### ☆ 婚活パーティーを開催

[企業対策委員会事業]

1 1月26日(日)、埼玉県電気工事工業組合との共催により『婚活パーティー』を Borabora 大宮店で開催いたしました。このパーティーは両団体の組合員・協会の福利厚生の一環として、電気工事業界で働く人たちの職場定着を主眼に、おのおののライフサイクルの確立と、社会的な自立を促すために行っています。将来にわたって各企業で活躍する人材を確保することを目的に企画されたイベントで、今回で2回目の開催となります。

会場では、まず岡村会長と組合の齧島一策副理事長があいさつ。齧島副理事長の乾杯の発声でパーティーがスタートしました。参加者は皆、1対1のトークタイム、グループでの歓談タイムなど終始和やかな雰囲気の中、交流を深め、今回は4組のカップルが成立しました。

反省点など両団体で話し合いながら、今後も参加される方の気持ちを第一に、次回の事業へ結び付けていきたいと考えています。

### ☆ 業界説明出前授業を開催

[人材育成委員会事業]

1 2月1日(金)県立春日部工業高等学校で会員企業への入職サポートの一環として『業界(電設)説明出前授業』を行いました。電気科2年生の生徒78人を対象に、5、6時限を使い進路選択の参考に、電気設備工事業の仕事内容や、地域社会を支える役割などを紹介。

5限の授業では、深井電気㈱の深井正美代表取締役が『電気業界と仕事内容について』と題し講演。オフィスビル、マンション、工場など民間と庁舎、学校、体育館など公共工事について説明。その後、現場施工、施工管理、設計、積算など企業の役割分担を解説。求められる資格取得についても述べました。

実際の現場の様子をスライドでも紹介。キュービクルの入替、機械室での作業、太陽光パネルの設置などを見ながら、施工図を読み理解することの重要性を指導。生活を支えるために必要不可欠な仕事で、地域社会にいかに役立ち貢献しているかを伝えました。

6限は、入社後5年目の稲村和也氏(三位電気㈱)、6年目の森田優大氏(佐野電機㈱)、13年目の米本浩紀氏(中村電設工業㈱)のキャリアの違う同校OB3人が、これまでに培った経験をもとにアドバイス。現場での働き方、仕事で得られる達成感などの想いを発表しました。

終了後のアンケートでは「実際に働いている人の話を聞けるチャンスはなかなかないので、良い経験になった」「OBの話はととてもリアリティーがあり、今学校で勉強していることと実際の仕事との関係がわかった」「卒業後の予定に見通しをつけられた」などの意見が多く寄せられました。



### ☆ 第2回技術講習会を開催

[技術研究委員会事業]

1 2月6日(水)埼玉建産連研修センター大ホールにて第2回技術講習会を開催いたしました。

『電気設備工事施工計画の作成方法』をテーマに、官庁、会員企業などから約90人が参加。講師に㈱関電工北関東・北信越営業本部埼玉支社の今泉浩史工事部長と、同営業本部品質工事管理部の国島慎一品質工事管理チームリーダーの2人を招き、適切な施工計画の立案と、実際の施工方法を学びました。

熊田弘信副会長は「日ごろの仕事に役立つ内容となっております。かなり厚い教材ですが、限られた時間の中での講習ですので、持ち帰りましたら復習を兼ね、担当する仕事で教材に従った施工をしていただければと思います」と挨拶。

講習後のアンケートでは、「参考になる内容だった」「もっと時間を掛けて詳しく聞きたかった」との意見が多くありました。